官　報　告

官報事項

内閣は、財政法第46条第２項の規定によって、平成23年度第４・四半期（出納整理期間を含まず。）における予算使用の状況を次のとおり報告する。

平成23年度第４・四半期予算使用の状況（ただし出納整理期間を含まず。）（財務省調査）

１．一般会計

(1) **概要**

平成23年度第４・四半期中における収納済歳入額は、32,406,642,353千円であって、これに対して当期中における支出済歳出額は、28,102,879,832千円であり、収納済歳入額が支出済歳出額を超過する額は、4,303,762,521千円である。

(2) **歳入**

平成23年度第４・四半期中の収納済歳入額は、32,406,642,353千円であって、歳入予算額107,510,466,856千円に対して30.1％（前年同期27.4％）の収入割合となる。これを前年同期26,516,914,938千円に比べると5,889,727,415千円の増加となる。

これは、雑収入において3,448,449,147千円の減少があったが、公債金において10,528,986,000千円の増加があったこと等のためである。

以下、その性質別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

区分	23年度第４・四半期	前年同期
租税及印紙収入	11,798,378,878	12,460,249,887
官業益金及官業収入	4,101,615	4,039,113
政府資産整理収入	159,897,025	688,897,956
雑収入	2,299,278,027	5,747,727,175
公債金	18,144,986,805	7,616,000,805
計	32,406,642,353	26,516,914,938

また、当期末における収納済歳入額は、92,792,752,924千円であって、歳入予算額（107,510,466,856千円）に対して86.3％（前年同期88.1％）の収入割合となる。

なお、上記収納済歳入額（92,792,752,924千円）、国税収納金整理資金から一般会計への組入未済額4,428,144,027千円を加えると、当期までの収納済額は、97,220,896,951千円となり、歳入予算額（107,510,466,856千円）に対して90.4％（前年同期93.3％）の収入割合となる。

(3) **歳出**

平成23年度第４・四半期中の支出済歳出額は、28,102,879,832千円であって、歳出予算現額110,723,517,076千円に対して25.3％（前年同期23.5％）の支出割合となる。これを前年同期23,740,668,381千円に比べると4,362,211,451千円の増加となる。

これは、基礎年金拠出金等年金特別会計へ繰入において2,089,948,660千円、東日本大震災復旧・復興地方交付税交付金において1,663,525,126千円の増加があったこと等のためである。

以下、所管別内訳についてみると次のとおりである。

（単位千円　千円未満切捨）

所管	23年度第４・四半期	前年同期
皇室費	840,871	1,072,226
国会	24,491,011	28,111,055
裁判所	60,698,697	61,718,396
会計検査院	2,933,799	2,981,503
内閣	61,822,088	51,416,503
内閣府	19,128,884	121,766,357
復興庁	21,361	—
総務省	2,491,559,434	2,444,041,535
法務省	165,184,550	142,124,322
外務省	370,015,582	392,184,284
財務省	6,048,404,251	6,445,907,568
文部科学省	1,804,018,101	1,709,751,761
厚生労働省	8,968,016,511	6,771,013,505
農林水産省	1,109,936,742	992,648,555
経済産業省	1,804,399,738	582,491,536
国土交通省	3,715,685,348	2,788,175,858
環境省	264,713,559	84,845,406
防衛省	1,191,009,296	1,120,418,007
計	28,102,879,832	23,740,668,381

また、当期末における支出済歳出額は、96,991,871,908千円であって、歳出予算現額（110,723,517,076千円）に対して87.5％（前年度90.7％）の支出割合となる。

以上の詳細は別表第１のとおりである。

㈱　上記の各係数は、千円未満を切り捨てている。

２．特別会計

(1) **歳入**

平成23年度第４・四半期中の各特別会計の収納済歳入額合計は、92,128,066,500千円であって、歳入予算額合計413,297,259,279千円に対して22.2％（前年同期26.6％）の収入割合となる。これを前年同期104,132,175,558千円に比べると12,004,109,058千円の減少となる。

これは、国債整理基金特別会計において10,892,427,265千円の減少があったこと等のためである。

また、当年度末における収納済歳入額合計は403,587,638,670千円であって、歳入予算額合計（413,297,259,279千円）に対して97.6％（前年同期97.8％）の収入割合となる。

なお、国税収納金整理資金からの組入未済額21,176,636千円がある。

(2) **歳出**

平成23年度第４・四半期中の各特別会計の支出済歳出額合計は、69,141,747,474千円であって、歳出予算現額合計414,393,956,073千円に対して16.6％（前年同期17.8％）の支出割合となる。これを前年同期68,378,403,586千円に比べると763,343,887千円の増加となる。

これは、貿易再保険特別会計において52,009,052千円の減少があったが、交付税及び譲与税配付金特別会計交付税及び譲与税配付金勘定において776,767,768千円の増加があったこと等のためである。また、当期末における支出済歳出額合計は374,085,800,831千円であって、歳出予算現額合計（414,393,956,073千円）に対して90.2％（前年度89.6％）の支出割合となる。

以上の詳細は、別表第２のとおりである。

㈱　上記の各計数は、千円未満を切り捨てている。